

# 観音様と観音山

かんのんさま

かんのんさま



じょうもう びゃくいかんのんじひ みて し かん  
上毛かるた「白衣観音慈悲の御手」で知られる観音さまは、

いのうえこうぎょうしゃちょう いのうえやすさぶろう しょうわ  
井上工業社長の井上保三郎が昭和9(1934)年におこなわれた

りくぐんとくべつだいえんしゅう さい しょうわてんのう たんどく め  
陸軍特別大演習の際に昭和天皇に単独でお目にかかったこ

とを記念して、また観音山を  
観光地として開発すること  
などを考えて、建てること  
を決めました。

井上保三郎は高崎市あら  
町出身の実業家で、電気・ガ  
ス事業や板紙（厚い紙）の  
製造、製粉事業などさまざま  
な事業をおこなったことで  
知られる人物です。



▲井上保三郎（『映ゆる高崎』  
県立図書館デジタルライブラリー）



観音様のもとになる型は伊勢崎出身の  
彫刻家・森村酉三に制作を依頼しました。  
できあがった型を東京から高崎へ運んだ  
のは当時井上工業に勤めていて、後に内閣  
総理大臣となる田中角栄でした。

こうじ しょうわ なつ はじ よくねん  
工事は昭和10(1935)年の夏に始まり、翌年10月20日には

かいげんしき かんせい かのん たましい しき  
開眼式(完成した観音さまに魂をいれるための式)がおこな  
われました。

## 学校からも見えるかな？



たか  
高さ41.8メートル！

かい  
マンションの13階と

おな たか  
同じくらいの高さだよ。

みわた  
見渡すことができます。  
たいない  
胎内からは高崎市街を

ないぶ かいだ  
内部は9階建てになって  
いて、かた かいだん  
肩まで階段でのぼ  
ることができるよ。

# かんのんやま ちめい 観音山の地名

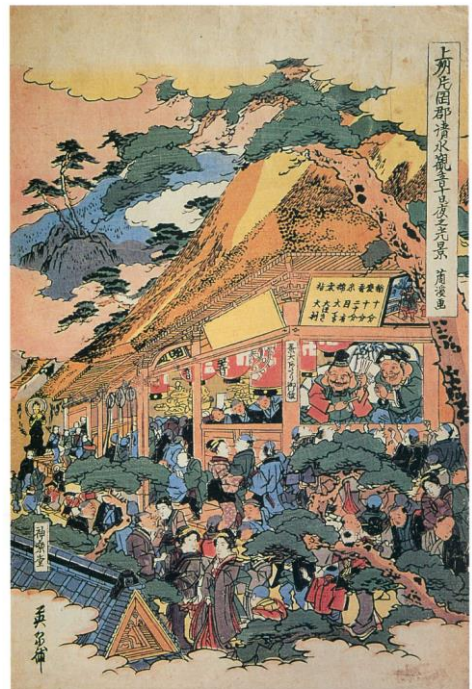
かんのんやま ちめい かんのん おも  
“観音山”という地名は観音さまからつけられたと思われ  
がちですが、実際には山の中腹にある清水寺の本尊(お寺の  
ちゆうしん ほとけさま せんじゅかんのん ゆらい ※きよみずでら だい  
中心となる仏様)・千手観音に由来しています。清水寺は大  
どう せい いたいしょうぐん さかのうえのたむらまる きょうと きよみずでら  
同3(808)年に征夷大將軍・坂上田村麻呂が京都の清水寺から  
かんじょう はな ばしよ かみさま ほとけさま あたら もう ばしよ  
勧請(離れた場所にいる神様や仏様を、新しく設けた場所に  
むか い はじ つた てら  
迎え入れてまつること)したのが始まりと伝わるお寺です。

え ど じ だ い まいとし  
江戸時代には毎年10月9日の  
ゆうがた ひ しず くら  
夕方、日が沈んで暗くなったこ  
ろから10日にかけてを「十日夜」  
といて せんじゅかんのん  
千手観音をおまいりす  
ひと  
る人たちでにぎわいました。

※清水寺に確認済。現在は[きよみずでら]のヨミで統一。

## ▣ 青木周溪

「上州片岡郡清水観音十日ン夜之光景」  
(['新編高崎市史』通史編3：口絵)



# 新高崎こども博覧会



▲新高崎こども博覧会  
(伊藤富太郎氏撮影写真、中央図書館HP掲載)

かんのんやま しょうわ  
観音山では、昭和  
27(1952)年4月1日  
から5月20日まで

しんたかさき  
「新高崎こども

はくらんかい かいさい  
博覧会」が開催され

かいじょうない  
ました。会場内には

かん ちきゅうかん  
アメリカ館、地球館、

だいひこうとう  
大飛行塔、ボブスレ

どうぶつえん さる でんしゃ しせつ  
ッド、動物園、お猿の電車などさまざまな施設がつくられま  
した。



どうぶつえん おく  
動物園ではタイから贈られたゾウの  
たかこ にんき  
「高子」が人気だったわ。

かいさい にゅうじょうしゃすう まんにん  
50 日間の開催で入場者数は 50万人

こ せいだい はくらんかい  
を超える盛大な博覧会だったぞ。



はくらんかい しゅうりょうのこ たかさき  
 博覧会が終了したあとも、いくつかの施設は残され、高崎

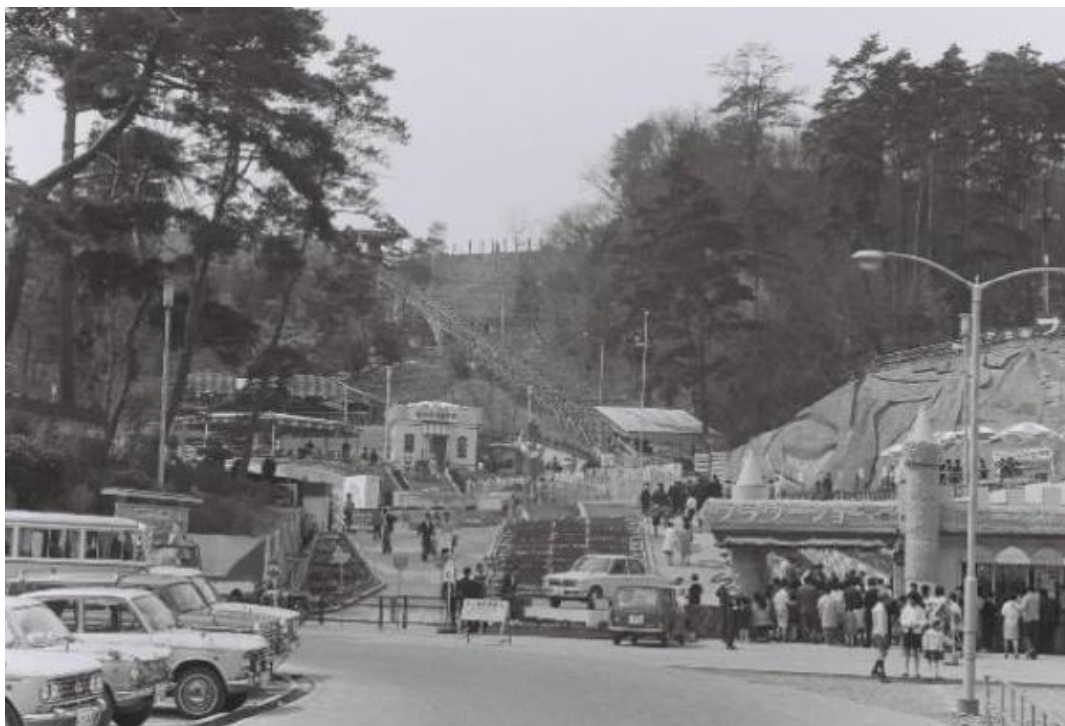
しえい かのんやまゆうえんち しょうわ  
 市営の「観音山遊園地」として昭和27(1952)年7月1日より

かいえん  
 開園しました。



▲高崎観音山遊園地（中央図書館蔵・県立図書館デジタルライブラリー）





▲高崎フェアリーランド（原田雅純氏撮影写真・中央図書館HP掲載）

遊園地は、上信電鉄株式会社が経営を引き継ぎ、昭和37(1962)年3月に「フェアリーランド」として生まれ変わりました。昭和44(1969)年には流れるプールを中心とした「水の国カップピア(カップ・ユートピアの略)」ができ、のちに園全体の名称もカップピアと変更されました。



ゆうえんち にゆうじょうしゃ しょうわ げんしょう へいせい  
遊園地の入場者は昭和44(1969)年をピークに減少し、平成

15(2003)年11月30日へいえんで閉園となってしまいました。

あとち たかさきし こうえん せいび  
その跡地は高崎市が公園として整備し、

へいせい ひろば  
平成28(2016)年3月には「ケルナー広場」

よくねん しばふひろば  
が、翌年には芝生広場やプールエリアが

かいえん  
開園しました。





## 昭和 40 年ころの観音山を知る 今井さんの話

みな  
皆さんのおじいさん・おばあさんが子どもころ、  
かんのんやま ばしよ ほか けん  
観音山はディズニーランドのような場所で、他の県からも  
おお きやく き さいしよ まめじどうしゃ さる  
多くのお客さんが来ました。最初は豆自動車、お猿の  
でんしゃ ひこうとう ご ちゅうがえ  
電車、飛行塔などでしたが、その後、宙返りコースターな  
どのたくさんの乗りものことができました。



はる しゃせいたいかい ひら  
春には写生大会が開か  
え えが お の  
れ、絵を描き終わると乗り  
けん  
もの券をいただけるので、  
いっしょうけんめいえが  
一生懸命描いたものです。

なつ なが やしき あき きく ふゆ  
夏は流れるプールやおばけ屋敷、秋の菊まつり、冬はス  
ケートなど 1年を通じて楽しめる場所でした。  
の ひじりいしばし からすがわ わた きよみずした さかみち  
バスに乗り、聖石橋で烏川を渡り、清水下からの坂道を  
のぼ ゆうえんち み とし  
上って遊園地が見えてきた時のうれしさは、年をとってか  
らの たの おも で のこ  
らも楽しい思い出として残っています。





## 昭和 60 年頃の「カップピア」を知る 栗本さんの話

私の記憶にある週末のカップピアの駐車場はいつも満車で、母と妹と私は入場口付近で車からおろしてもらい、父が少し離れた第2駐車場に車をとめに行くのですが、当時は同じような家族も多く、入場口付近で待ちあわせても(スマホも携帯もない時代なので)なかなか会えない！と  
いったにぎわいでした。

その入場口には  
天井で機械式のサル  
の人形がぐるぐる回  
っており、サルの下  
をドキドキしながら  
くぐっていたことを  
今でもはっきりと覚  
えています。



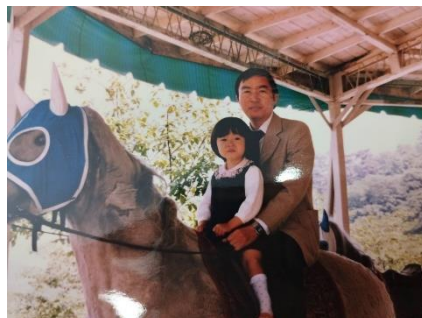
わたし かぞく す たの  
私にとって「カップピア」は、家族と過ごした楽しい

きおく ばしょ みな みちか ひと  
記憶の場所です。皆さんも身近な人にカップピアのことを

き  
聞いてみてください。

きっと、「高崎たかさきにそんなすごい

ところがあったの?!」と驚おどろくはずですよ。



### 【参考】

『新編高崎市史』通史編3 近世

『新編高崎市史』通史編4 近代現代

『上信電鉄百年史』

『おはなし高崎人物伝』

「観音山公園」

(高崎市ホームページ：<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2016030800013/> 最終閲覧 2025年3月18日)



---

かんのんさま      かんのんやま  
**観音様と観音山**

---

2025年3月28日 初版発行

編集・発行 高崎市立中央図書館  
電話 027-322-7919  
〒370-0829  
群馬県高崎市高松町 5-28

---